

令和7年度 第4回剣道段位（初段～三段）学科審査要項

一般財団法人 長野県剣道連盟

1 受審対象者

- (1) 長野県剣道連盟主催「令和7年度第4回剣道段位（初段～三段）審査会」を受審する者
- (2) 受審資格は「令和7年度第4回剣道段位（初段～三段）審査会実施要領」に定める。

2 審査方法

(1) 学科（作文）の審査

- ・課題に対して、自分自身のこれまでの修行実践を通じた考え方、具体的に述べられているか等について審査を行う。作文は受審者本人が書いたものとする。
- ・以下の事例に当てはまるものの引用・転記について、著作権の侵害に相当する場合は審査の対象としない。（著作権に関する不明な点は文化庁HPの「著作権なるほど質問箱」のページ等を参照のこと）
 - ① 全剣連制定文書「剣道の理念」「剣道指導の心得」等の文書
 - ② 過去の審査会に提出された小論文
 - ③ 他者が作成した小論文
 - ④ 書籍やインターネット上で模範解答として示された小論文

(2) 審査会による審査

提出された作文を採点の上、実技審査に付議して合否を決定する。

(3) 審査期日

「令和7年度第4回剣道段位（初段～三段）審査会実施要領」に定める。

(4) 合格発表

実技審査日、実技および日本剣道形の結果とともに発表する。

(5) 学科審査の再受審

実技及び日本剣道形が合格している者に限り、再受審を認める。

3 作成及び提出について

- (1) 課題 初段：あなたにとって「剣道を行う目的」を書きなさい。
(表題) 二段：「基本打突の練習」で大切にしていることを書きなさい。
三段：あなたが日頃大切にしている「稽古の心構え」について書きなさい。
- (2) 用紙・記入について 長野県剣道連盟ホームページ（昇段審査ページ）掲載の指定様式（A4サイズ）をダウンロード（印刷）して使用すること。 ←昨年度までと変更になっているので注意
黒ペンで自筆すること。（鉛筆またはシャープペンシル書き、ワープロによる作成は不可）
※指定様式をダウンロードできない場合は、受審申請先の支部・加盟団体に問い合わせること。
- (2) 字数 200字程度 ※表題、氏名は含まない。
- (4) 提出 実技審査受審者は審査会当日持参し、受付に提出すること。その際、封筒などには入れずに提出すること。
学科再受審者は、封筒長3（長さ23.5cm・幅12cm）の表に「剣道〇段受審」、裏に所属支部または学校名と氏名を表記し、封印したものを受審申請書とともに支部または加盟団体審査受付窓口に提出すること。
※実技審査受審者、学科再受審者ともに自筆の原本を提出すること。（コピーの提出は不可）